

# 組合員専用WEBページ



2024年1月15日より

開設します!!

専用パスコードを「けんせつ神奈川」2024年1月号に掲載します



神奈川土建一般労働組合機関紙

神奈川土建ホームページ 神奈川土建 検索

発行所  
 神奈川土建一般労働組合  
 〒221-0045 横浜市神奈川区  
 神奈川2-19-3  
 建設プラザかながわ  
 ☎045(453)9806(代表)  
 発行人 西川 智幸  
 編集人 古溝 潤  
 定価60円  
 (神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)

# 守れ建設国保! 無くすな保険証

## 11・17全建総連予算要求中央総決起大会

### 次年度予算確保へ要求運動が本格化

全国建設労働組合総連合は11月17日、日比谷野外音楽堂で建設国保の育成・強化、賃金・単価の引き上げなどを求めて予算要求中央総決起大会を開催しました。折からの豪雨をうけて開催された大会には、44県連・組合から1千9百人の仲間が参加しました。集会後、東京駅までデモ行進を行いました。

オイルショックから50年、狂乱物価の再来を危惧する声が高まる中、私たちの賃金・単価は横ばいのままで日々の生活は苦しさを増す一方です。主催あいさつに登壇した全建総連の中西委員長は、物価高騰で実質賃金が18カ月連続マイナスであることを示し、国民生活を守る施策が必要不可欠と政府の責任を強調しました。また、基調報告

を行った勝野書記長は、防衛費増額などのため、社会関係予算の抑制が厳しくなっていると、保険証の交付存続を求めるとともに、国民医療の拡充、現行補助制度の堅持の取り組みがいつそう重要になっていくと語気を強めました。つづいて、厚生労働省、国土交通省、財務省、中小企業庁への交渉団を代表して益田副委員長が決意表明を行いました。



要求プラカードを掲げてシユプレヒコール



益田総連副委員長の決意表明

### 地元国会議員へ要請

#### 100万人署名への賛同訴える

神奈川県建設労働組合連合会は全建総連・予算要求中央総決起大会の開催に合わせて、議員会館での集会和地元選出の国会議員へ建設国保の育成・強化と共に「持続可能な建設業の実現に向けた100万人国会請願署名」への賛同を求めて、国会事務所に要請行動を実施しました。集会には篠原豪

衆議院議員(立民・1区)、早稲田夕季衆議院議員(立民・4区)、山崎誠衆議院議員(立民・5区比)が参加しました。集会には篠原豪

三谷英弘衆議院議員(自民・8区比)、笠浩史(立民・9区)、阿部知子衆議院議員(12区)が参加。建設国保を守る立場から激励のあいさつがされました。三谷議員は「皆さんにとって建設国保がいかに大切な制度であるか、勉強させていただいた」とし、予算要求行動の意義を改めて感じさせました。

社会資本の維持管理や更新、災害復旧などを担っている私たち建設産業は深刻な担い手不足に直面しています。建設労働者数の減少に歯止めがかからなければ、国民生活に甚大な影響を及ぼすことが懸念されています。長時間労働の是正や週休二日制の推進、適切な賃金水準の確保ができなければ、担い手世代の入職者を望むことは不可

能です。この危機的状況を打開するためには各種法改正、制度・政策の実効性確保及び加速化など、与野党含めた政治の力が不可欠です。そのためにも全会一致での請願採択を目指しています。地元選出議員の事務所要請では、集会にも参加した篠原豪議員が、あらためて組合の要請を受け止め、厚生省の担当者保険課課長代理)にその場で電話をかけ、建設国保の予算確保を訴えました。赤間一郎衆議院議員(自民・14区)は要請団を招き入れ、40分にわたる懇談に応じ、建設業に限らずあらゆる産業での人手不足を危惧しました。

「冬来りならば春遠からじ」。少し変えたら「春とうがらし(唐辛子)」。濁点の有無で意味がまったく変わってしまう日本語って面白いですね▼「減税、減税(げんせい)」と必死に叫んでいる岸田首相は、内閣支持率をこれ以上落とさないために国民を牽制(けんせい)しているようです。こんな皮肉を言うと岸田首相は恐ろしい形相(きようそう)で「派閥の競争(きやうそう)に負けてしまおう」と言い訳するのでしょうか▼来年秋に健康保険証を廃止すると一方的に決めてからも、マイナ保険証に係るトラブルの続発が収まる気配はありません。国民の不安と怒りは日々高まるばかりなのに、対して、一度決定したことを引つめる決断ができずに立ち往生しているのが今の岸田政権の現状です。そもそも国民に番号(ばんごう)を押し付けることが塞行(ばんこう)だと思いませんか▼小手先の逃げ口上でお茶を濁す岸田首相に振り回されることなく、原因(げんいん)を追求し、国民のための政治を実行してくれるように世論を牽引(けんいん)する力の一つが神奈川土建の果たす要求運動です。

秋山 治仁

### 厚生労働省 現代の名工が決定

#### 高橋 豊さん(型枠大工)が栄誉



表彰状を掲げる高橋さん

厚生労働省は11月13日、東京都内で令和5年度「卓越した技能者(現代の名工)」の表彰式を開催し、神奈川県知事から推薦された高橋豊さん(横浜戸塚)が型枠大工として卓越技能者を受けました。同章は卓越した技能者を表彰すること、その地位および技能

水準の向上を図り、若年技能労働者の模範とすることを目的としています。昭和42年度から表彰が始まって以来、今年で第57回を迎える権威ある制度です。高橋さんは表彰にあたり、組合と仕事の仲間、一番の支えとなってくれたご家族に深い感謝を述べました。

### 大安吉日

「春とうがらし(唐辛子)」。濁点の有無で意味がまったく変わってしまう日本語って面白いですね▼「減税、減税(げんせい)」と必死に叫んでいる岸田首相は、内閣支持率をこれ以上落とさないために国民を牽制(けんせい)しているようです。こんな皮肉を言うと岸田首相は恐ろしい形相(きようそう)で「派閥の競争(きやうそう)に負けてしまおう」と言い訳するのでしょうか▼来年秋に健康保険証を廃止すると一方的に決めてからも、マイナ保険証に係るトラブルの続発が収まる気配はありません。国民の不安と怒りは日々高まるばかりなのに、対して、一度決定したことを引つめる決断ができずに立ち往生しているのが今の岸田政権の現状です。そもそも国民に番号(ばんごう)を押し付けることが塞行(ばんこう)だと思いませんか▼小手先の逃げ口上でお茶を濁す岸田首相に振り回されることなく、原因(げんいん)を追求し、国民のための政治を実行してくれるように世論を牽引(けんいん)する力の一つが神奈川土建の果たす要求運動です。



秋の組織  
拡大月間

新たな仲間

1091人迎える

1377人の初行動参加で結束強める!

秋の組織強化拡大月間は1091人の新たな仲間を迎え入れて打ち上げました。月間の最終到達は拡大目標1730人に対して、達成率は63・1%、組織拡大率は4・01%となりました。厳しい状況を跳ね返し、横浜鶴見・川崎・大和の3支部が拡大目標を達成して全県の運動をけん引しました。群・分会・支部役員を先頭に、組合員と家族、青年部、主婦の会、シニアの会、書記局員のみなさんの奮闘に心から敬意を表します。

今回の月間は、多くの自治体で健康保険料(税)の値上げが行われる中で「建設国保で勝負しよう」をスローガンに取り組みました。南横浜支部の元組合員への再加入の呼びかけを皮切りに、建設国保の魅力を全面に押し出して再加入の呼びかけを強めました。また、事業所加入の仲間と分会とのつながり作りでは、改

正労働基準法(働き方改革)への周知を中心に、事業所訪問を行って現状聞き取りと個別相談に取り組みました。横浜鶴見支部は名簿化した223事業所のうち102事業所を訪問して奮闘しました。

拡大運動への新たな協力者を集める取り組みでは、17支部で初行動参加者を勝ち取り、全県で1377人の新しい力を得ることが出来ました。座間海老名支部は分会としての行動参加者を見える化して拡大速報で追いかけ、今期26人の行動デビューを含む101人の行動参加者を組織して、組合員行動参加率10・7%と活動参加者の裾野を広げました。

これら仲間の頑張りを伝えてみんなを励ます拡大速報は、全支部合計で277号が発行され、進んだ取り組みを共有し、先進的な取り組みや新たな行動参加者を広げることができました。また、建設労連主催の拡大フォトコンテストへ応募を呼びかけ、教育宣伝活動への参加を広げました。

役員を先頭に、組合員と家族、青年部、主婦の会、シニアの会、書記局員のみなさんの奮闘に心から敬意を表します。

青年部と支部・分会が共同して行動する「青年部デー」が15支部で取り組まれ、全県的な運動へ広がりました。横浜緑では青年部デーの開催で最終盤の達成へつなげました。また、青年部役員が不在の厚木や鎌倉逗子葉山では、支部・分会役員を先頭に青年部の再興へ尽力しました。

主婦の会は195人の新しい会員を迎え奮闘しました。厚木では「一緒にやろうよ」と積極的に協力を呼びかけ、行動デビューを増やして目標達成

秋の組織強化拡大月間到達表

支部名	7月人員	目標	拡大数	拡大率	達成率
横 浜	1,241	88	39	3.14%	44.3%
横 浜 緑	1,535	100	70	4.56%	70.0%
南 横 浜	955	62	32	3.35%	51.6%
横 浜 西	1,422	100	52	3.66%	52.0%
横 浜 中 央	1,334	100	63	4.72%	63.0%
横 浜 戸 塚	1,260	86	36	2.86%	41.9%
横 浜 鶴 見	1,136	75	77	6.78%	102.7%
川 崎	1,595	100	101	6.33%	101.0%
川 崎 中 央	1,636	108	43	2.63%	39.8%
川 崎 西	906	73	45	4.97%	61.6%
横 須 賀 三 浦	3,085	172	102	3.31%	59.3%
湘 南	1,183	94	42	3.55%	44.7%
大 和	1,397	70	76	5.44%	108.6%
厚 木	984	59	44	4.47%	74.6%
相 模 原	2,405	144	84	3.49%	58.3%
西 相	1,512	70	62	4.10%	88.6%
平 塚	1,115	79	38	3.41%	48.1%
座 間 海 老 名	940	60	27	2.87%	45.0%
茅 ヶ 崎 寒 川	974	59	36	3.70%	61.0%
鎌 倉 逗 子 葉 山	541	31	22	4.07%	71.0%
合 計	27,156	1,730	1,091	4.02%	63.1%

青年・主婦・シニア・資本従事者

手ごたえ感じて打上式

1377人の初行動参加で

結束強める!

達成を祝う青年部



成の原動力となりました。川崎中央はコロナ禍で休止していた分会例会を再開。チラシ戸配に協力して5件の仕事おこしに貢献しました。

シニアの会は組合員拡大にも大きな役割を果たしながらも、3桁目標3桁拡大の快挙を打ち立てました。シニアの会が企画した行事や支部・分会のイベントに参加してシニア世代の結集と個になる仲間をつくらないケア活動に取り組みました。

八重洲の鉄骨崩落事故で職人の命よりも工期を優先する利潤第一主義の理不尽を目の当たりにして、建設現場に労働組合機能を確立することの重要性を再認識する中、資本従事者の会は84人の加入を迎え、会員数を1,149人に伸ばして組織率を4・2%に高めて目標を達成しました。

地域とつながる祭り「横浜鶴見」

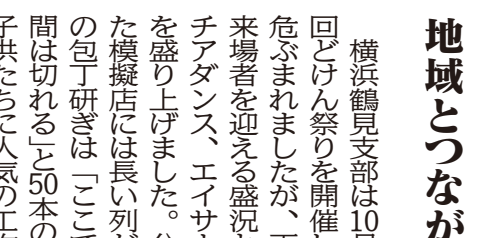
横浜鶴見支部は10月29日、潮田公園で第12回どげん祭りを開催しました。小雨で運営が危ぶまれましたが、天候も回復して600人の来場者を迎える盛況となりました。三味線やチャダンス、エイサー、大道芸の演目が祭りを盛り上げました。分会による趣向を凝らした模擬店には長い列ができました。毎年好評の包丁研ぎは「ここで研いでもらえると1年間は切れる」と50本の包丁が寄せられました。子供たちに人気の工作教室は、組合員の親切的な指導が喜ばれました。祭りのフィナーレを飾る餅まきで会場の熱気は最高潮を迎えて打ち上げました。



人気博した重機体験

建設業の魅力伝える祭り「横浜戸塚」

拡大月間終盤決起集会を兼ねて2018年以来となる第11回どげん祭りを開催しました。建設業の魅力伝える内容を中心とした模擬店は、マイ箸・丸太コースター作りやモザイクタイル、左官体験、小型重機に乗って記念撮影など、分会の仲間が日頃の技を發揮しました。飲食関係は普段から付き合いのある近隣店舗やキッチンカーに依頼して関係性を深めました。祭りの最後に豪華景品の当たる恒例の「お楽しみ抽選会」がおこなわれ、大盛況のうちに幕を閉じました。地域に神奈川土建をアピールし、分会に新しい仲間も加わって一つのことを作り上げていく喜びを共有できました。



ステージ演出で盛り上げ

現場

現場

現場



副委員長 よこちゃん & むっくんが行く

# やっぱり群会議

大和支部 林間分会・合同群会議



続々と集まる群の仲間

大和支部の林間分会の合同群会議は、鶴間新町自治会館で行われていま

す。林間分会には14の群に150人の組合員が所属する分会で、この会場に3日間に渡って群会議が行われています。分会長の安田さんや副委員長の井上さんをはじめとする役員は、献身的な世話焼き活動で、群会議の運営が支えられています。

拡大月間を成功裏に打ち上げた翌日の16日、この日は4つ群がそれぞれのテーブルに分かれ、手慣れた作業で必要な資料が組合員の手に収まっています。納入を済ませ、翌日用紙に記入し、仲間が集まって話に花を咲かせていたところ、ある組合員から「今度、弟子が一人はいるんだ」と嬉しい報告。それを聞いていた井上さんが、さすが建設国保の優位性や必要な資料、そして法人設立のことなど丁寧な説明が始まりました。「やっ

た！春の月間の対象者が出た！」「こうして、加入を検討してくれそうな身近な対象者を紹介してくれるのも、安田さんたちの日常的な世話焼き活動があるからですね」と誇りを忘れない井上さん。

秋の拡大月間を、最後の最後まで諦めず加入を積み上げて目標達成となった大和支部の勢いはとどまらず、秋の月間が終了した翌日に新しい対象者が生まれる大和支部に死角は見当たりません。

西相支部 加藤 繁人さん 38歳 (建築塗装)

加藤繁人さんは建築塗装業を営む親方です。支部副委員長の宮澤和弘さんの誘いで25歳の時に組

合に加入しました。大工の父を持ち、中学校卒業後に紹介で建築板金工として職人の道を歩み出しました。一年ほど後、組合加入の切っ掛けとなった宮澤さんの下で建築塗装工に転身して現

在に至ります。当時親方であった宮澤さん曰く、「シゲは、人当たりがいいから、お客さんの評判が良かった。お施主さんから、誠実でまじめな良い子ですねと褒められた」と振り返ります。更

に「うちの子ども達はサラリーマンになった。シゲはずっとマンツーマンで教えてきたから、将来オレが引退したらミヤザワ建築を継いでもらう」と笑います。

趣味はパチンコとゴルフだそうで、その腕前は宮澤さんの折り紙つきです。持ち前の人当たりの良さから社交のフィールドも広く、小田原周辺の居酒屋で支部の仲間と度々出くわすそうで、人

ある宮澤さんが組合活動で忙しい時は現場を任されています。組合活動でも、群長として宮澤さんが分会長を務める仙了分会を長年にわたって支え、今期から分会長の任を引き継ぎました。また、青年部でも組織部長として活躍しています。

休日にお姉さんの子どもと遊ぶことが大切な趣味の一つです。面倒見も良い加藤さんは、素敵なパートナーを絶賛募集中心だそうです！

取材 加藤書記



建設を明日へつなげる者たち Next Generations 56

# 物腰柔らからか。親切丁寧な仕事で、施主さんの心をつちりキヤツチ

とのつながりが自然に広がっていきます。そうしたコミュニケーション能力の高さは組合の飲み会でも発揮され、目配り・気配り・心配りで大いに盛り上げてくれます。

休日にお姉さんの子どもと遊ぶことが大切な趣味の一つです。面倒見も良い加藤さんは、素敵なパートナーを絶賛募集中心だそうです！

取材 加藤書記

## 平和な社会を求めて

### 湘南地域で提灯デモ

パンと鳩とバラの花運動・湘南実行委員会は11月22日、藤沢駅周辺で「湘南地区総決起集会&ちようちんデモ」を約100人で開催。集会には神奈川土建湘南支部と茅ヶ崎寒川支部の仲間60人が参加し、街頭を色とりどりの灯りで染めました。

安全・安心な社会の実現を求めて始まった「地域提灯デモ」は今年で40年の歴史を迎えました。開始当時は風雨でロウソクの火が度々消えたり、提灯に引火したこともあり用心がいらしました。現

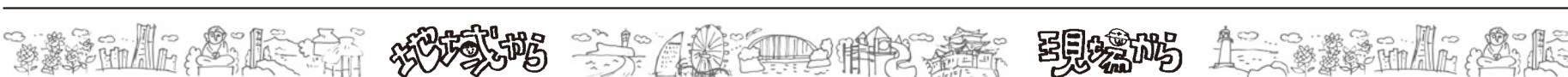
在では、より安全で色鮮やかなケミカルライトを使用しています。集会参加者は消費税減税や社会保障制度の拡充、最低賃金1500円への引上げなど仕事とくらしに係わる要求を掲げました。

イスラエルによるパレスチナ自治区ガザへの無差別攻撃で、多くの市民に犠牲が出ているなかで開催された集会では、恒久的な停戦とパレスチナの解放を訴えてアピールが行われました。



シュプレヒコールをあげる仲間

記 森田 直実



## 家族ぐるみで終盤決起「相模原」

相模原支部は11月5日、「分会交流バーベキュー」を相模原・高田橋下河川敷の多目的広場で開催し、250人の仲間が集まり大いに盛り上がりました。

コロナ禍の制限から解放され、久しぶりに会う仲間との交流に沢山の笑顔が弾けました。家族ぐるみで楽しめる企画として行われたお菓子争奪ジャンケン大会では、子ども達も盛り上がり賑やかな一日を過ごしました。拡大月間の最終盤を迎えて訴えに立った杉原組織部長は「あと10日しか無いではなく、10日もあると捉えて最後まであきらめずに頑張ろう」と最後の押上げに仲間の協力を呼びかけました。



両手いっぱいのお菓子に笑顔

## 潮風を頬に決起集会「鎌倉逗子葉山」

鎌倉逗子葉山支部は10月22日、八景島シーパラダイスで秋の拡大月間の終盤決起集会を開催し、組合員の仲間と家族59人が駆け付け組織拡大目標の達成を誓いました。潮風を感じるオープンテラスで美味しいBBQに舌鼓。拡大月間の折り返しを迎えて、大いに英気を養いました。行動提起で佐々木組織部長は、皆で一つの分会を順番に集中訪問する「分会ツアー」を結節点に圧倒的な行動量の増加を目指すそうと力強く訴えました。来賓あいさつに立った西川本部副委員長は、年1%の組織実増への協力を呼び掛け、仲間の労に感謝を述べました。



仲間の輪が一番のエネルギー

記 森田 直実



# ブルーシート展張研修会

## 被災屋根の応急学ぶ

横浜緑支部 橋川 祐二

全国木造建設事業協会(全木協) 神奈川県支部は11月7日、相模原市内で被災屋根に対するブルーシート展張研修会を座学と実地の二部構成で開催。神奈川土建から7人が参加しました。

### 安全確保の基礎を学ぶ

午前中に行われた座学では講師のNPO法人の方から安全確保の力学的な支点やロープの使い方・結び方、屋根上でのブルーシート貼り作業の際(何処に足を乗せて移動するかなど、長年のボランティア活動で養った経験を座学で学びました。講師の方は建設に携



原寸模型を使ってシート張りを学ぶ

午後の実地研修は足場体験

を掛けた現場の下で、シートを張る順番やテーパーの位置、使用材料の品(ランク)など、実践的な経験に裏打ちされた貴重な話を聞き、実習に入りました。ロープを張り、結び方を実践し、そして実際に屋根へ上がり、屋根上での移動など実践的に習得する貴重なものとなり、研修参加者全員、事故無く全てを終える事ができました。

### 被災現場で学んだ経験活かしたい

研修会で学んだ経験を忘れないために、被災現場という特殊性を想定した実践を繰り返すことが大切であると感じました。一方で、シート展張の技術が必要とされる災害が起こらないことを心から願うばかりです。しかし残念ながら、地球環境の変化から近年自然災害が多発しています。毎年のように台風や集中豪雨による被害が全国各地で発生し、家屋の流出や水没、屋根が飛ばされ、思い出の詰まった大切な自宅を失う方々が後を絶ちません。被災者の計り



安全確保は念入りに

知れない悲しみを思うと万が一、災害が起きた際は必ず被災屋根の応急ブルーシートに参加したいと改めて思いました。被災者の気持ちに寄り添い、研修で学んだ経験を活かして微力ですが救援・救助の活動に尽力します。

### 今月のテーマ 耳の掃除 しすぎていませんか?

耳あかは鼓膜の手前の古くなった表皮の角質が新陳代謝で少しずつ外へ運ばれたものです。一般的に耳には自浄作用があり何もなくても耳あかは自然に体外へ排出されます。

毎日やりすぎ

耳掃除をしすぎてゴシ

ゴシとこすりすぎることにより、炎症を引き起こす可能性があります。毎日の耳掃除というのはいりすぎです。あまり、耳掃除には執着せず、ふと思いだした時にする程度で十分ということですが、かゆくてかゆくて仕方なく毎日掃除しないといられない状態というのは、もしかしたら傷がついていて外耳炎を起こしている可能性もあるので受診が必要となります。

### 中耳炎にもご注意ください

風邪やウイルス感染のあとに鼓膜の奥の中耳の部分にも感染し炎症を起こすことがあります。症状は耳の聞こえづらさや痛みです。子供だけでなく大人も起こります。感染後に耳の違和感を感じたら受診しましょう。

### 市川可奈子保健師の健康のススメ



お風呂上りは温気で耳あかが湿っているので、

お風呂上りはさけよう

どけん共済会からのお知らせ

備えて安心。一生の保障。

**アフラック「がん保険」「医療保険」**

当組合は共済制度の補完商品としてアフラックと団体契約を締結しています。ご契約者が組合員であれば、二親等以内のご家族も対象として、団体割引料金でお安く加入できます。

神奈川土建一般労働組合のホームページからがん保険のご案内を見られるようになりました。

ホームページ上部の「サービス」をクリック  
→下に出てくる「その他の共済制度」をクリック  
→目次の一番下にある「がん保険」をクリック

最新のお知らせやがん保険・医療保険についての説明(動画)も見られます。

共済は組合が運営する、組合員の神奈川土建一般労働組合の共済制度をご活用ください。

## 技術センターだより 資格講習会のご案内

### 神奈川土建の講習

- 職長・安全衛生責任者教育 (受講料16,000円、休憩を除く14時間講習) 2024年2月18日(日)~19日(月) 会場: 建設プラザかながわ
- 有機溶剤作業主任者技能講習 (受講料: 14,000円、休憩を除く13時間講習) 2024年3月17日(日)~18日(月) 会場: 建設プラザかながわ

- フルハーネス型安全帯使用作業 特別教育 (受講料: 8,000円、休憩を除く6時間講習) 2024年2月2日(金) 会場: 建設プラザかながわ
- 木造建築物の組立て等作業主任者技能講習 (受講料: 10,000円、休憩を除く14時間講習) 2024年2月4日(日)~5日(月) 会場: 建設プラザかながわ
- 石綿作業主任者技能講習 (受講料: 10,000円、休憩を除く12時間講習) 2024年2月7日(水)~8日(木) 会場: 建設プラザかながわ
- 丸のこ等取扱い作業従事者教育 (受講料: 6,000円、休憩を除く4時間講習) 2024年2月14日(水) 会場: 建設プラザかながわ
- 足場の組立て等作業主任者技能講習 (受講料: 10,000円、休憩を除く14時間講習) 2024年2月15日(木)~16日(金) 会場: 建設プラザかながわ

その他の提携講習機関

nextPCT (旧: IHI技術教習所) コマツ教習所  
PEO建機教習センター (旧: 日立建機教習センター)  
日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター  
等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。

青年部マル得援助金のお知らせ

青年部加入者の「マル得援助」の対象に「マル得資格取得祝金」に対応する国家資格等の受験料も加わりました。受験料の払込証または領収書を添付して申請を行ってください。

申し込み、問合せは所属する支部事務所へ

☆写真1枚(縦3cm×横2.4cm)を用意。無帽、無背景、上三分身、頭髪を含め顔、体を写真内に収める。(顔、髪、顎の見切れは受付不可)

☆公的機関の発行した身分証明書で氏名・住所・生年月日の確認をします。

☆日程変更や中止になる場合もありますのでご注意ください。

☆無断欠席、当日のキャンセルによる受講料の返還には応じかねます。

※募集の締切りは開催日2週前の平日です。申請書・写真・添付資料、受講料を準備して支部で申し込みをし、支部・単組は速やかに当センター提出してください。

※作業主任者講習、職長・安責教育、準備講座、JW-CADの申し込みには、労働者の場合は雇用保険被保険者資格取得等確認通知書、一人親方は労災保険加入証のコピー添付と、番号の申請書記入。また、最終学歴の記入をお願いします。

### 神奈川建設労連の講習

※支部を通じて神奈川県連に申込みして下さい。

- 足場の組立て等作業主任者 能力向上教育 (受講料: 8,000円、休憩を除く7時間講習) 2024年1月23日(火) 会場: 建設プラザかながわ